



## 2013年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2012年7月9日

上場会社名 ローツェ株式会社 上場取引所 大  
 コード番号 6323 URL <http://www.rorze.com>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 崎谷 文雄  
 問合せ先責任者 (役職名)管理部長 (氏名) 橋本 勲 (TEL)084-960-0001  
 四半期報告書提出予定日 2012年7月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2013年2月期第1四半期の連結業績 (2012年3月1日～2012年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2013年2月期第1四半期	2,163	△15.6	△34	—	△51	—	△80	—
2012年2月期第1四半期	2,563	17.6	229	△14.4	237	△18.8	91	△50.1

(注) 包括利益 2013年2月期第1四半期 290百万円(△10.1%) 2012年2月期第1四半期 322百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2013年2月期第1四半期	△4 81	—
2012年2月期第1四半期	5 43	5 32

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2013年2月期第1四半期	15,586	7,737	41.6
2012年2月期	15,062	7,497	42.1

(参考) 自己資本 2013年2月期第1四半期 6,479百万円 2012年2月期 6,348百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2012年2月期	—	0 00	—	3 00	3 00
2013年2月期	—				
2013年2月期(予想)		0 00	—	3 00	3 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2013年2月期の連結業績予想 (2012年3月1日～2013年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,526	1.1	298	△33.6	263	△34.0	78	△49.5	4 64
通期	11,844	15.0	767	61.5	718	36.2	317	141.8	18 90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2013年2月期1Q	17,640,000株	2012年2月期	17,640,000株
2013年2月期1Q	824,218株	2012年2月期	826,218株
2013年2月期1Q	16,815,217株	2012年2月期1Q	16,789,782株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	8
4. 補足情報 .....	8
生産、受注及び販売の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が見られましたが、長引く円高に加え、欧州債務危機による海外経済の低迷や金融不安の影響などにより、景気の先行きについては、依然として不透明な状況が続きました。

当業界におきましては、パソコンや液晶テレビの需要低迷が続き、半導体や液晶パネル用の設備投資が減少しました。一方、スマートフォンやタブレット端末の需要拡大に伴い、今後はこれらに使用される半導体や高精細なディスプレイ向けの設備投資増加が見込まれております。

このような状況の中で当社グループは、国内外の主要取引先等における設備投資減少の影響を受け、ウエハ搬送装置やガラス基板搬送装置の受注及び販売が減少しました。一方、今後の設備投資増加に対応するため、最先端の微細化投資を行う半導体メーカーや製造装置メーカーに対しEFEM、ウエハソータ、真空搬送システムなど、さらには高精細な中小型液晶や有機EL用の設備投資を行う韓国の主要取引先等に対しガラス基板搬送装置やガラスカッティングマシン(GCM)など、客先ニーズに対応した装置の受注獲得や販売に注力しました。

損益面につきましては、円高の長期化による海外での受注獲得競争の激化、設備投資減少に伴う売上高の減少、新規開発を伴う装置の受注対応等により、厳しい状況が続きました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高2,163百万円(前年同期比15.6%減)、営業損失34百万円(前年同期は営業利益229百万円)、経常損失51百万円(前年同期は経常利益237百万円)、四半期純損失80百万円(前年同期は四半期純利益91百万円)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ523百万円増加し、15,586百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加333百万円及びたな卸資産の増加107百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ283百万円増加し、7,848百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加329百万円、短期借入金の減少167百万円及び賞与引当金の増加39百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ240百万円増加し、7,737百万円となりました。これは主に、利益剰余金の減少131百万円、為替換算調整勘定の増加284百万円及び少数株主持分の増加109百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

2013年2月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2012年4月9日発表の「2012年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載しております予想数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2012年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2012年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,433,002	2,766,819
受取手形及び売掛金	2,855,538	2,680,395
商品及び製品	315,664	319,544
仕掛品	2,039,479	2,086,965
原材料及び貯蔵品	1,266,539	1,322,848
繰延税金資産	151,400	201,111
その他	71,657	116,736
貸倒引当金	△32,973	△35,348
流動資産合計	9,100,308	9,459,072
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,228,540	2,282,715
土地	2,316,932	2,341,021
その他（純額）	483,176	481,839
有形固定資産合計	5,028,649	5,105,576
無形固定資産	206,325	211,381
投資その他の資産		
投資有価証券	273,696	259,758
繰延税金資産	268,744	276,179
その他	200,632	290,218
貸倒引当金	△15,571	△15,798
投資その他の資産合計	727,501	810,358
固定資産合計	5,962,476	6,127,317
資産合計	15,062,785	15,586,390

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2012年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2012年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	883,316	1,212,486
短期借入金	3,290,117	3,122,380
未払法人税等	40,551	29,300
賞与引当金	26,163	65,475
役員賞与引当金	—	1,500
製品保証引当金	246,315	251,824
その他	771,896	859,256
流動負債合計	5,258,360	5,542,223
固定負債		
長期借入金	1,857,389	1,833,171
繰延税金負債	75,351	84,502
退職給付引当金	35,140	42,824
役員退職慰労引当金	316,768	324,136
資産除去債務	18,481	18,374
その他	3,610	3,259
固定負債合計	2,306,741	2,306,267
負債合計	7,565,102	7,848,491
純資産の部		
株主資本		
資本金	982,775	982,775
資本剰余金	1,129,941	1,130,123
利益剰余金	6,064,784	5,933,504
自己株式	△123,012	△122,714
株主資本合計	8,054,488	7,923,688
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,284	△18,329
為替換算調整勘定	△1,711,185	△1,426,221
その他の包括利益累計額合計	△1,705,900	△1,444,550
新株予約権	30,500	30,378
少数株主持分	1,118,595	1,228,382
純資産合計	7,497,682	7,737,898
負債純資産合計	15,062,785	15,586,390

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2011年3月1日 至 2011年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2012年3月1日 至 2012年5月31日)
売上高	2,563,156	2,163,792
売上原価	1,806,306	1,718,172
売上総利益	756,850	445,620
販売費及び一般管理費	526,900	480,081
営業利益又は営業損失(△)	229,949	△34,461
営業外収益		
受取利息	2,751	3,385
為替差益	10,644	—
補助金収入	6,490	4,425
その他	2,126	1,463
営業外収益合計	22,013	9,274
営業外費用		
支払利息	12,726	11,082
為替差損	—	13,380
その他	1,868	1,857
営業外費用合計	14,595	26,320
経常利益又は経常損失(△)	237,367	△51,507
特別利益		
投資有価証券売却益	362	—
特別利益合計	362	—
特別損失		
有形固定資産除却損	19	266
投資有価証券売却損	5,469	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,847	—
特別損失合計	14,336	266
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	223,393	△51,774
法人税、住民税及び事業税	139,169	77,000
法人税等調整額	△39,302	△76,639
法人税等合計	99,867	360
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	123,526	△52,134
少数株主利益	32,426	28,703
四半期純利益又は四半期純損失(△)	91,099	△80,838



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2011年3月1日 至 2011年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2012年3月1日 至 2012年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	123,526	△52,134
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,412	△23,613
為替換算調整勘定	196,004	366,048
その他の包括利益合計	199,416	342,434
四半期包括利益	322,942	290,299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	229,439	179,932
少数株主に係る四半期包括利益	93,503	110,366

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自 2011年3月1日 至 2011年5月31日)及び当第1四半期連結累計期間(自 2012年3月1日 至 2012年5月31日)

当社グループは、半導体業界のIC製造工場及び液晶業界の液晶ディスプレイ製造工場の製造工程で使用される無塵化対応搬送用ロボットやその応用装置の開発・製造・販売を主業務としており、その製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種、同系列の搬送装置を専ら製造販売している単一セグメントでありますので、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社グループは、無塵化対応搬送用ロボットやその応用装置を開発・製造・販売している単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況につきましては品目別に記載しております。

(1) 生産実績

品目別	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
ウエハ搬送機	1,344,098	94.8
ガラス基板搬送機	318,715	82.7
モータ制御機器	11,523	54.9
合計	1,674,336	91.8

(注) 1. 金額は、製造原価によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

モータ制御機器については見込生産によっておりますが、ウエハ搬送機及びガラス基板搬送機につきましては、受注生産を行っております。

ウエハ搬送機及びガラス基板搬送機の受注状況は次のとおりであります。

品目別	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
ウエハ搬送機	1,791,985	91.2	2,386,254	92.0
ガラス基板搬送機	444,831	49.2	214,730	29.2
合計	2,236,816	78.0	2,600,985	78.1

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

品目別	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
ウエハ搬送機	1,301,209	82.5
ガラス基板搬送機	421,961	72.1
モータ制御機器	20,070	75.8
部品・修理 他	418,672	113.3
商品	1,877	32.1
合計	2,163,792	84.4

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
三星電子株	438,773	17.1	401,807	18.6

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。